

無農薬農産物を活用した地域間交流の可能性

【活動グループの紹介】

星槎学園高等部湘南校は、興味関心を引き出す「N0.1ゼミ」やキャリアにつながる「選択ゼミ」など、学びの「個性化・細分化」と「関わり合い教育」を融合させながら、将来の自立につながる学びができるよう独自のカリキュラムを組んでいる学校です。

選択ゼミの1つである「農業ゼミ」に皆さんには、週3回、6時間農業を行っており、1年生と2年生の生徒で活動しています。全員がそれぞれの役割を持って活動し、無農薬で様々な野菜の栽培に挑戦しています。

[星槎学園高等部湘南校](#) ←学校の詳細はこちらから！

【取組の紹介】

学校の敷地内に設けられている畑で、二宮の地の温暖な気候と豊かな土壌を生かして、春夏秋冬様々な野菜を無農薬で栽培しています。栽培した野菜は、学校前に設置した無人販売や地元二宮で行われる朝市で月に1度販売を行っています。

生徒自身で販売を行うことで、生産者としての自覚や責任を学ぶとともに、地域の方々とのコミュニケーションの場につながっています。

また、昨年からは花の栽培も始め、例年受けていたフラワーアレンジメントの授業を活かし、商品として販売することを目指しています。

グループ名

農業ゼミ

(星槎学園高等部湘南校)



Q1 役割分担は？



作業は週3日、1日2時間行っており、性別や学年に応じて担当する野菜を分けています。販売については、希望者が月1回の朝市で野菜を販売する形で参加しています。

農業ゼミの
みなさんに聞きました！

Q2 無農薬で大変なことは？

農薬を使わない栽培方法のため植物の成長にばらつきが出てしまい、収穫量が安定しないことが課題です。さらにイノシシやハクビシンによる被害もあり、防獣柵の設置などの対策が必要になるなど、手間がかかる点でも大変です。



無農薬での
安定した栽培を頑張る!!!!!!



Q3 栽培した野菜の味は？

新鮮でとてもおいしかったです。中には、生のまま食べるクラスメイトもいて驚きました。特にニンニクは香りが強く、収穫したてならではの良い匂いがしました。両親や祖父母も、私たちが育てた野菜を食べて美味しいと言ってくれました。



Q4 朝市で販売していて嬉しかったことは？

沢山購入してくださる方や、何度も来て下さる方がいてとても嬉しく感じました。参加できなかつた月には声をかけていただくこともあります。地域の方とのつながりを嬉しく思いました。高校生が販売することで、地域を盛り上げられたらと思います。



取材を終えて

- 「農業ゼミ」の皆様、取材へのご協力、ありがとうございました！
皆様のご説明や質疑応答が非常にわかりやすく、日々どのような活動をされているのか深く知ることができました。また、作業の様子から、皆様が日々楽しんで活動されていることがよく伝わりました。
今後も、作物を育てるうえでご苦労も多いかと思いますが、皆様のご活躍を心より応援してます！！
- お忙しいところ取材へのご協力をありがとうございました！
無農薬での栽培をすることで、害獣や害虫、生育の不安定など様々な問題がある中でも、解決策を考えながら無農薬栽培に挑戦しているというお話から農業への意欲をとても感じました。
また、作業の様子を見学させていただき、皆様が農業を楽しんでいる様子が伝わりました。
自然環境の変化などにより様々な課題があるかと思いますが、引き続き楽しんで活動していただきたいです。
応援してます！！

